

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、従業員満足度の向上、業務効率の改善

業種：宿泊業・飲食サービス業（パチンコホールに併設している飲食店）

企業名：株式会社マルハンダイニング（東京都江東区）	【従業員数：170名】
---------------------------	-------------

クラウド実践を取引条件に、仕入先からの情報回収と書類管理の手間を削減。
-------------------------------------

## 1 経営課題

- ・食の安心・安全に対しての仕入先各社からの「情報回収と書類管理の手間」によるタイムリーに情報が活用できないことから、仕入先とつながる情報管理体制の構築と、必要な情報をいつでも取り出せる環境づくり。

## 2 クラウド実践による課題解決

- ・全国 300 店舗において、食品アレルギーのある社員に対して安心・安全な“まかない”を提供するため、仕入れ食材のアレルゲン情報がデータで把握できるクラウドサービスを導入した。
- ・現在、食材の仕入先のほぼ 100%で同クラウドサービスを導入している。当初は 7 割程度の回収率でしたが、現在は約 1,000 品目の食材の 98%前後の情報をデータで収集する。
- ・取引先との契約では、自主的な製造工程検査の実施のほか、指定するクラウドサービスの導入を取引条件としている。

## 3 導入したクラウドサービス（導入期間：約 8 年）

- ・株式会社インフォマート BtoB プラットフォーム規格書（買い手）

## 4 課題解決に向けた組織運営

- ・的確な役割分担と推進運営

## 5 実践事例の成果

- ・クラウド実践によって、紙で仕様情報を集めるのに四苦八苦していたときとまったく変わらない人手で 100%近い情報収集が可能になった。
- ・取引先から、クラウドサービスを導入した結果、食の安全に対する社内の意識も高くなった、との声が出ておりプラスの影響を与えている。